緑あふれる公園のような敷地に、全5学部が集まる広大なキャンパス。ゆったりとした時間が流れるこの学舎でなら、やりたいことにじっくり向き合えます。

SAIDAI CAMPUS MAP

SAIDAI CAMPUS MAP

施設一覧

1. 本部棟
2. 研究機構棟
3. 駐輪場
4. 教養学部棟
5. 全学講義棟3号館
6. 全学講義棟2号館
7. 全学講義棟1号館・学生センター
8. 教育機構棟
9. 理学部2号館
10. 理学部1号館
11. 理学部講義実験棟
12. 理学部3号館
13. 工学部情報工学科棟・大学院理工学研究科棟
14. 工学部電気電子物理工学科棟1・2号館
15. 総合研究棟1号館
16. 工学部機械工学・システムデザイン学科棟
17. 工学部応用化学科棟1・2号館
18. 工学部環境社会デザイン学科棟1・2号館
19. 工学部講義棟
20. 情報メディア基盤センター・科学分析支援センター
21. アイソトープ実験施設
22. 工学部電気電子物理工学科棟3号館・応用化学科棟3号館
23. 工学部実習工場・研究実験棟
24. 工学部環境社会デザイン学科第1・2実験棟
25. 工学部環境社会デザイン学科第3実験棟
26. 工学部環境社会デザイン学科棟3号館
27. オープンイノベーションセンター研究棟
28. 課外活動共用施設（サークル会館）
29. 大学会館・ローソン
30. 保健センター
31. 第2食堂・売店
32. 経済学部研究棟・A・B棟
33. 図書館
34. 教育学部A棟
35. 教育学部C棟
36. 教育学部B棟
37. 教育学部コモ1号館
38. 教育学部D棟
39. 教育学部H棟
40. 総合研究棟3号館
41. 総合研究棟2号館
42. 第1食堂（けやきホール）
43. 総合体育館
44. 第1体育館
45. 弓道場
46. 第1武道場
47. 国際交流会館
48. 大久保農場
49. 学生宿舎

A 正門・モニュメント
B 広場
C 中央広場（さるやま）
D ペデストリアンデッキ
E 3校長の銅像
F 桜並木

埼大生の お気に入りスポットを紹介!

第2食堂のテラス

正門や全学講義棟の近くにあり、どの時間帯も学生で賑わっている第2食堂。開放感あふれるテラスは、友達とおしゃべりしたり、空きコマをのんびり過ごしたりするのにぴったりの場所です。春になると外の桜も満開に咲き誇り、絶好のお花見スポットに大変身します。

課外活動共用施設

グラウンドに向かう途中にひっそりと建つ建物。通称サークル会館と呼ばれるこの施設に、埼大で活動するさまざまなサークルが拠点を構えています。空きコマや授業後など、少しでも時間ができたら、とりあえずここに集まるという埼大生も多いといいます。

広場や通りのベンチ

キャンパスには至るところにベンチが設置されており、さながら公園のよう。特に、さまざまな学部の学生が行き交う全学講義棟前の広場にあるベンチは、埼大生の憩いの場になっています。談笑したり、本を読んだり、思い思いの時間を過ごすにはぴったりの場所です。

第1食堂

売店併設の食堂は、お昼になると学生で大賑わい。地域の方々も利用できるので、夏休み等には子どもたちの姿も。第2食堂に比べて心なしか雰囲気が落ち着いています。ちなみにメニューは第2食堂と同じなので、見学の際はどちらで食べてもOK。夕食時も営業しています。

所要時間別 キャンパス見学おすすめコース

A さくっと見学コース

メインストリートに沿って見どころを一気に散策してみよう。

所要時間:30分

A 正門・モニュメント ▶ 31 第2食堂・売店※1 ▶ 33 図書館 ▶ 28 サークル会館・陸上競技場

B ランチも堪能コース

埼大生になりきって裏道を歩いてみよう。昼食は憧れの学食で。

所要時間:1時間30分

A 正門・モニュメント ▶ 7 学生センター※2 ▶ 42 第1食堂※1 ▶ 28 サークル会館・陸上競技場 ▶ E 3校長の銅像 ▶ F 桜並木

C すみずみ探検コース

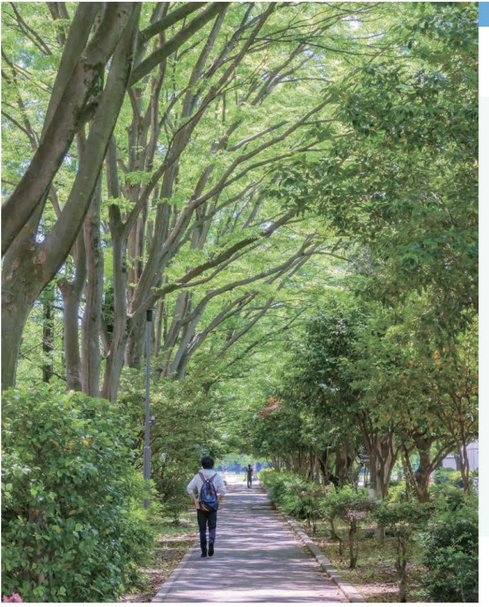
マニアックな場所も探検してみよう。教授に声をかけるといいことがあるかも?

所要時間:2時間30分

A 正門・モニュメント ▶ 31 第2食堂・売店※1 ▶ 33 図書館 ▶ 42 第1食堂※1 ▶ 28 サークル会館・陸上競技場 ▶ D ペデストリアンデッキ ▶ B 広場 ▶ 7 学生センター※2

※1 生協営業日時は時期により異なりますので、埼玉大学生協HPをご確認ください。　※2 学生センター窓口時間 平日8:45〜16:45

在学生に聞く！ 埼玉大学の魅力



埼玉大学の魅力は？

S　人との出会いです！　すべての学部が同じキャンパスに集まっているので、授業やサークルを通じてさまざまな分野の学生と知り合えるのが何よりの魅力です。

K　大学全体の様子を把握しやすいから「自分たちのキャンパス」という感じがするのかもしれません。国立にしては、まじめな人ばかりというわけではなく、ユニークな人もたくさんいますね。毎日が刺激的です。

O　大学周辺の家賃が安いので徒歩圏内に住んでいる学生も多く、街もキャンパスも活気があります。授業後に友達の家に集まったり、大学で遅くまで活動したりしやすいのは、大学生活を充実させるうえで大事なポイントですね。

K　たしかに、立地は地味に重要かもしれないね。大学の近くに住んでいる人が多いからこその楽しさは、都心の大学ではなかなか味わえないと思います。

埼玉大学を選んだ理由は？

S　「首都圏で一人暮らしをしたい！」という思いがあり、国立大学を中心に受験先を探していて埼大に決めました。興味がまだ定まっていなかったので、幅広く色々な分野を学べる教養学部に魅力を感じました。

K　正直に言うと、前期試験で志望大学に合格できず、後期試験の募集人数が多かったので受験しました。なので入学前は、大学生活がつまらなかったらどうしようと不安だったのを覚えています。いざ入ってみると、その心配はまったくの杞憂でした（笑）。自分にはない視点をもった仲間に囲まれて、毎日楽しく過ごしています。

O　僕は別の大学を一度中退してから埼大に入り直しました。前の大学は、寮とキャンパスがとにかく遠くて時間が有効に使えなかったり、周囲の学生とノリが合わなかったりして、大学生活を無駄にしてしまうという不安がありました。なので大学の近くに住める埼大は魅力的でしたし、国立の受験は幅広い科目を勉強する必要があるので、根が真面目で知的好奇心のある人が多いのかなという期待もありました。

S　キャンパスの雰囲気や街の暮らしやすさなどは、入る前は全然イメージできてなかった良さかもしれないですね。

写真部のみなさんによる
埼大の四季のスナップも！

埼玉大学ではどんなことが学べる？

S　埼玉大学には教養、経済、教育、理、工の5学部があります。私の所属する教養学部は、文学、社会学、言語学、芸術学など、とにかく学べる分野が幅広くて、どんな興味関心でも受け止めてくれるのが特徴です。いろいろと履修するなかで自分の気になる分野が固まってきたら、2年次以降の専攻科目でさらに学びを深められます。

O　経済学部は、専攻ごとの科目はもちろん、他学部科目の履修もしやすいのがありがたいですね。「アトレ浦和」の広報誌に掲載するための記事をつくる課題解決型の授業が印象に残っています。少人数のグループワーク系の授業では他学部の友達もつくりやすいのでおすすめです。

K　僕は理学部ですが、大学での学びは高校までとは大きく違います。例えば高校までの化学はどちらかというと暗記と計算が中心。でも大学では、物理や数学をフル活用して物事の本質に迫る、エキサイティングな「学問」です。これまで暗記してきた化学式について、それが「なぜこの式になるのか」という原理を理解できると、本当に知的好奇心が満たされます。

受験勉強はどうやって乗り切った？

K　友達と一緒に、毎日図書館に通って勉強していました。家での勉強が続かなかったり、モチベーションを保つのが苦手だったりする人にはおすすめの方法です。

S　私もみんなで図書館に集まって、サボらないように見張り合いながら勉強に打ち込みました。おしゃべりも適度な息抜きになっていましたね。

O　僕の場合、夏頃に前の大学をやめてから半年の受験期間で、しかも宅浪だったのでつらかったですね……。高校時代の同期たちと定期的に連絡を取り合うのが励みになっていました。一緒に勉強する仲間がいるかどうかはとても大きいと思います。

将来は何になりたい？

K　当初は大学院に進学して、化学の知識を活かせる職に就きたいと思っていたのですが、写真部で活動するうちに広告業界にも興味が出てきました。CMの企画をやってみたいなと思い、少しずつ勉強しはじめたところです。今はまだ、どちらの道に進むか絞り切れていません。

S　私は正直、まだ何も決まっていません。目の前の勉強とサークル活動が充実しているので、それをしっかりやりつつ進路のことを考えていけたらなと。

O　私もまだはっきりとは定まってはいません。都市計画や経営など、「人の集まり」を運営する方法に興味があるので、今はひとまず関連分野を勉強しています。統計を分析するプログラミング言語を覚えたり、社会調査士の資格取得を検討したりと、最終的にどの道を選んでも大丈夫なように準備を進めているところです。

サークルではどんな活動を？

K　3人とも写真部に所属しています。僕は、カメラを本格的に始めたのは大学から。もともとカメラが欲しくて、「どうせ買うならちゃんと勉強しよう」と思って写真部に入りました。何かを表現することに初めて挑戦して、その楽しさと奥深さにどんどん引き込まれているところです。

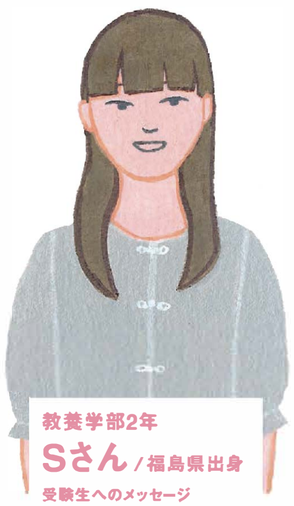
S　私も大学から始めました。入部の決め手は、新歓での雰囲気が良かったことですね。週2回ほど、カメラの仕組みや撮り方をみんなで勉強しながら撮影を楽しんでいます。月に何回かは街に出て撮影会をしたり、榛名湖や北海道に撮影合宿に行ったりと、アクティブに活動しています。

O　自分は中学のときにカメラを始めて、高校でも写真部に入っていました。ひとりでも楽しいけれど、やっぱり人と一緒に活動したほうが撮れるものの幅は広がりますし、共通の趣味がある仲間の存在は大事ですね。写真部の仲間とは、写真と関係のない本の読書会もしています。

理学部2年
Kさん / 栃木県出身

受験生へのメッセージ

「埼玉大学が本命ではないという受験生の方に向けて。もし仮に埼大に進学することになったとしても、本当は行きたい大学じゃなかったのにと落胆しないでください。自分も最初はそう思っていました。でも入ってみると、埼大はびっくりするぐらい良い大学でした。」



教養学部2年
Sさん / 福島県出身

受験生へのメッセージ

「興味のあることを思い切り学びたい人、たくさんの友人を作りたい人には、埼大の教養学部を全力でおすすめします！　苦しい受験を乗り越えた先には充実したキャンパスライフが待っているので、最後まで頑張ってください！」

経済学部2年
Oさん / 宮城県出身

受験生へのメッセージ

「僕は別の大学を一度辞めてから埼玉大学に入学しています。この大学に来て、尊敬できる先生といい仲間に出会えたことは本当に幸運でした。落ち着いて学問をしたり、活動をしたりするには理想的な環境です！」

miura-ori.
特許 第6649345号　商標 第4683671～2号 No.1824
miura-ori lab 03-5457-7272 ©Koryo Miura 1978